

平成28年度 三条市外国語活動部 活動報告

部長 竹石 亜生

1 研究主題

担任が楽しく活動できる外国語活動の効果的な指導

2 研究の概要

(1)授業づくりセミナー

講演 ○「Hi,friends!」を活用した活動案の紹介
○英語が教科になるまでに準備すること

講師 PENの会 坂井 邦晃 様

概要 多重知能理論を活用し、自作紙芝居で外国語活動を活性化する取り組みの紹介
これから的小学校英語活動に向けて教職員が準備すること



(2)授業研究

授業者 井栗小学校 教諭 竹石 亜生

題材名 「Hi,friends! 1 Lesson 6 “What do you want ?”」

概要 担任ができる外国語活動の在り方の提案として、5年1組での授業公開

その後、授業検討会でからの外国語活動の在り方についての話し合い

3 研究の実際

(1)授業づくりセミナー

自作の紙芝居や教材を使った模擬授業をしていただき、Hi,friends!をもとにした授業の広がりを感じた。外国語という視点から、英語での活動を韓国語に置き換えての授業は、新鮮な経験になったと同時に、日本語以外の言語を言ったり聞いたりする子どもたちの気持ちに寄り添うことができた。

2020年の外国語活動の教科化に向けて、文部科学省の実施計画の資料から今後の見通しや新教材「Hi,friends!plus」を提示された。今まででは、高学年の担任が担当していた外国語活動が3年生からの実施になり、担任の3分の2の先生方が外国語の授業を行うことを見据え、教材開発や校内の研修が必要と考えた。

(2)授業研究

「Hi,friends! 1 Lesson 6 “What do you want ?”」は、アルファベットの大文字の読みと文字を一致させる活動である。歌やカード、絵本を使って4時間で扱う単元の中で、ねらいにそった多様性のある活動を展開しようという提案授業を進めていった。これから担任が授業を進めていく中での一単位時間の授業の進め方や教材の提示の仕方など、たくさんの先生方からアイディアが出された。

4 成果と課題

- ・今年度は、講師の方を招いた研修と授業公開という形にした。日頃の外国語活動と直結した活用性のある内容を提案していただき、とても有意義だった。
- ・教科化に伴う実施計画や内容についての情報を得ることができ、今後の見通しを意識することができた。
- ・外国語活動は、Hi,friends!以外は、学校の裁量で活動をしている。ALTの対応も様々である。また、他教科と違って実践するために必要なカードやワークシートが不足している。今後のために、実践をした指導計画やワークシートなど、小教研でデータを共有し、活用していくことで、よりよい実践が積み重ねられると考える。